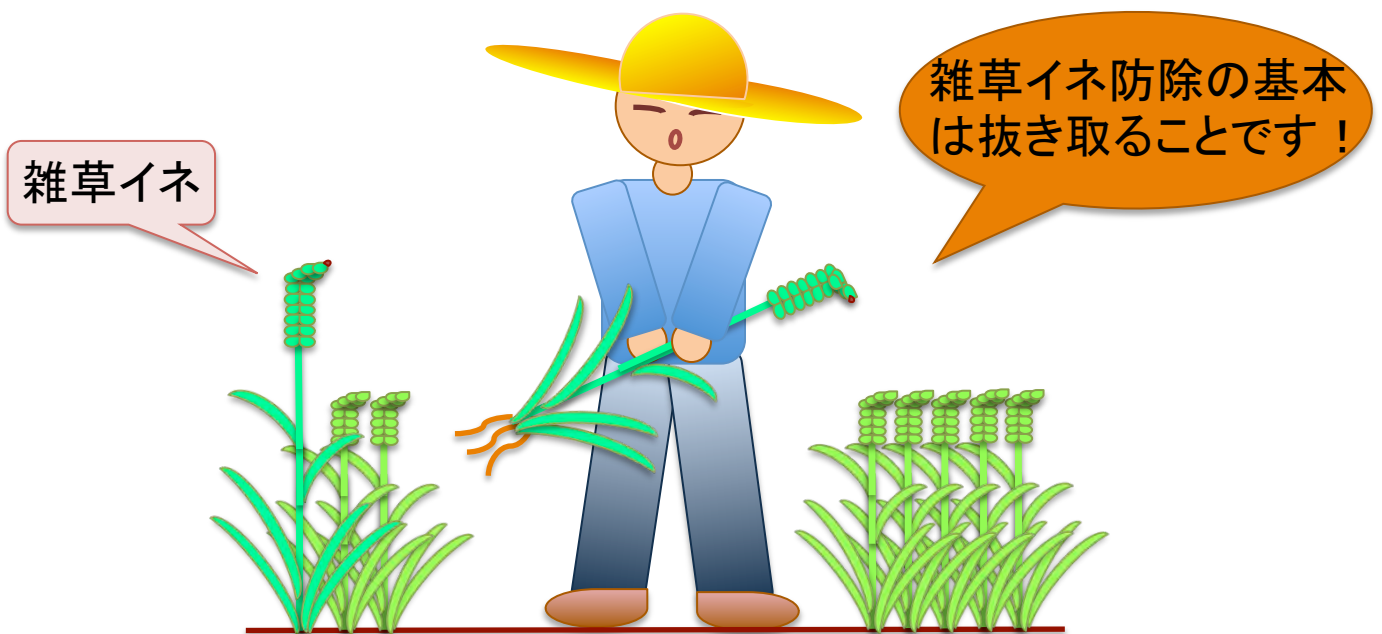


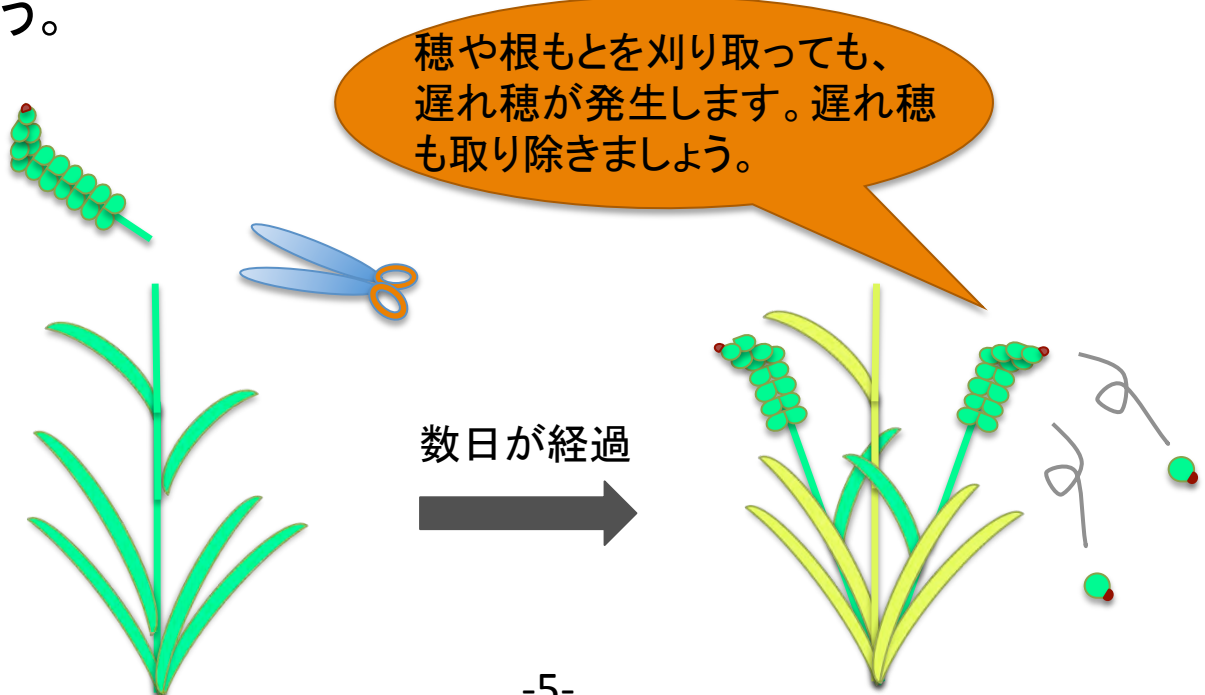
雑草イネを田んぼからなくすために

# チェック1 自分の田んぼで雑草イネを見つけたら...

雑草イネを見つけたら、株ごと抜き取るようにしましょう。



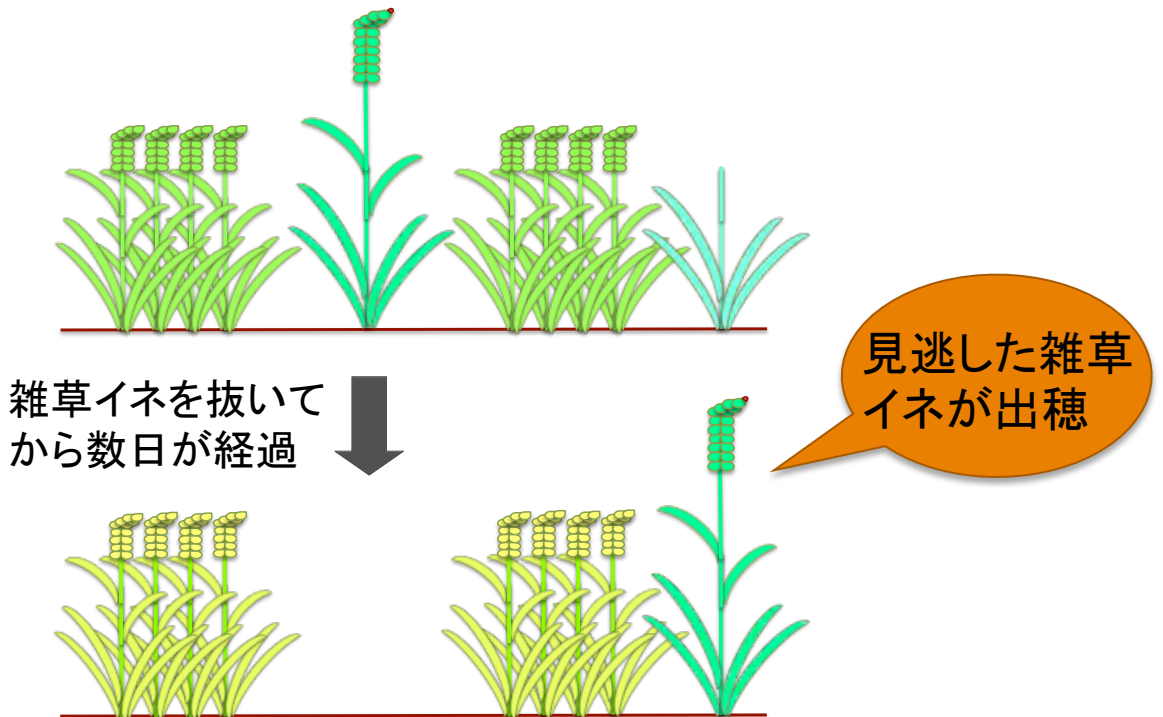
穂を刈り取る場合は、その後の遅れ穂の発生に注意しましょう。



雑草イネを田んぼからなくすために

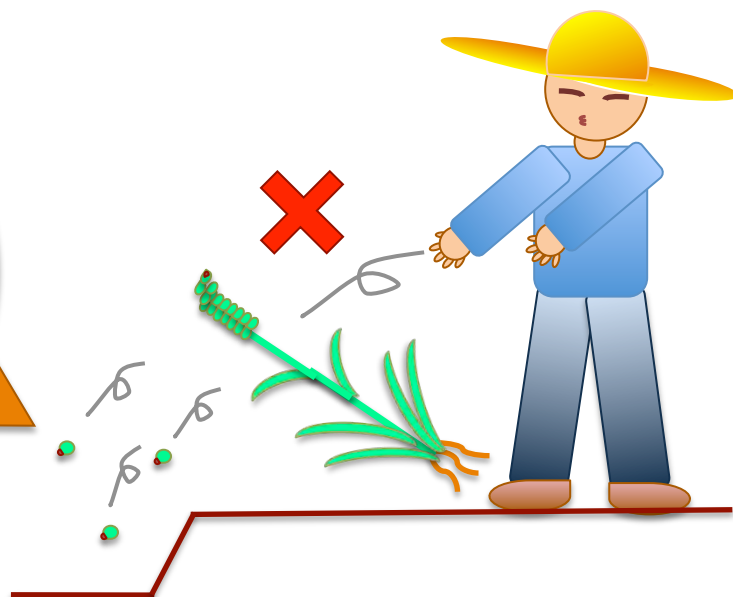
# チェック1 自分の田んぼで雑草イネを見つけたら...

雑草イネは定期的に抜き取るようにしましょう。



抜き取った雑草イネは田んぼの周りに放置しないように  
しましょう。

放置した雑草イネ  
から種がこぼれ、  
田んぼの中に入っ  
てしまうことがあり  
ます。  
可能であれば焼却  
処分しましょう。

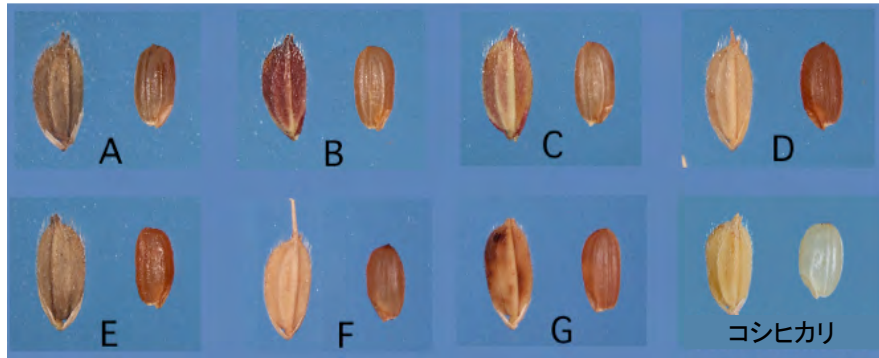


もうすこし詳しく...

## 雑草イネを発見するためのポイント

雑草イネのまん延を防ぐためには、雑草イネを早期に発見することが大切です。ただし、雑草イネ...とひとことでいってもいろいろなものがあります。

下の写真は国内で発生している雑草イネとコシヒカリの籾と玄米をならべてみたものです。AタイプからGタイプの雑草イネの籾と玄米は、それぞれに違う形や色をしていることが分かります。



下の写真は実際に田んぼの中に生えている雑草イネを写したものです。左の写真はコシヒカリを栽培している田んぼに生えていたAタイプの雑草イネです。籾が黒く背たけもコシヒカリより高いので見つけやすいです。さらにAタイプの雑草イネはふ先色と芒があるので出穂期に見つけることもできます。

真ん中の写真もコシヒカリを栽培している田んぼを写したのですが、赤丸で囲ったものがDタイプの雑草イネです。Dタイプの雑草イネは籾色と背たけが栽培イネに似ているため収穫期になると区別が付きません。ただし、ふ先色があるため出穂期であれば見分けることができます。

ところが、最近では右の写真のような、ふ先色のない栽培イネに似た雑草イネがあらわれてきています。出穂期になっても栽培イネと見分けがつかないため、あとになって脱粒したり、玄米の赤い色が籾から透けてみえたりすることではじめて雑草イネだと気づくケースが増えており問題になっています。また、ふ先色のない雑草イネのなかには籾が徐々に黒くなるものもあります。



雑草イネが自分の田んぼに生えているかどうかを確認するときは、いろいろなタイプの雑草イネがあることを認識しておく必要があるのです。